

はなくさがゆをつくろう！

森のくれよん 2023 1月活動報告
日程：1月7日(日) 場所：うつぐみの郷

① あけましておめでとうございます。新年最初のくれよんは、1月7日にちなんで【七草粥作り】に挑戦するよ！早速、うつぐみの郷へ出発～！到着したら、まずはリーダーのパネルシアターで、“春の七草”について学ぼう。名前や形などの特徴を覚えたら、実際に探しに行くよ。うつぐみの周辺に春の七草はあるかな？みんなで探した結果、畑で育てている【すずしろ】や道端に生えている【はこべら】を見つけることが出来たね。バケツに集めて持ち帰ろう。おやつ休憩を挟んでから調理を始めるよ。楽しみだね！



② 七草粥は、【具材準備】、【火起こし】、【米研ぎ】の三つの係に分かれて作るよ。どれに挑戦しようか迷うね。【具材準備】は、包丁を使って七草を切るよ。【火起こし】では、火付けの瞬間は皆で見守り、薪をくべよう。今回は羽釜を使ってとっても美味しいお粥を作ろう！



③ 今回は【餅つき】もするよ！みんなで「よいしょ～！」と掛け声をしながら餅をつこう。ついたての餅を食べてみると、もちもちで美味しいね。七草粥も出来上がったら、みんなでいただきます！餅はきなこをまぶしたり、ぜんざいにしたりしていただくよ。沢山食べてお腹いっぱいだね。食べ終わったら食器の片付けも自分達で行います。みんなで力を合わせたらあっという間に片付いたね。最後は、餅や大根など沢山の土産を持ってお家に帰ろう。まったね～！



今月は、久々の大人数での活動となり、新年一発目にふさわしいにぎやかな活動になりました。今回の野外炊飯では、自分で収穫したものやその土地のものを使って作ることを大切にしておりました。例えば、七草の一部はうつぐみの郷で調達し、米やもち米は綾部でつくられたものを使用しています。このような活動を通して、日本の伝統や食、そして地域の農業へ関心を持つきっかけづくりが出来たらと、常々考えております。特にうつぐみの郷での活動では、今後もこの想いを大切にまいります。最後になりますが、この度の体験会にご参加くださった皆様に、心より感謝申し上げます。今年も一年、森のくれよんをよろしくお願ひ致します。(生田 千恵)